2019年(令和元年) 8月1日

WITH YOU さがみはら市議会だより

No.206
編集・発行：相模原市議会　電話042 (769) 9803
〒252-5277　相模原市中央区中央2丁目11番15号
ホームページ　http://www.sagamihara-shigikai.jp/

※無断転載・転用はお断りします。

JOSHIBI × SAGAMIHARA CITY COUNCIL

市民とつなぐ市議会ポスター

TOPICS

主な議案の概要
特集
[女子美術大学×市議会]　2

代表質問
5会派の代表により
行われた質問を
分かりやすく紹介　3

一般質問
市政全般に対して
行われた質問を
分かりやすく紹介　4～6

委員会の審査
主な議案の審議結果　7

特別委員会
活動レポート　8

6月定例会議

総合計画基本構想など20件の議案を可決・同意

6月定例会議は、市長の所信が表明され、総合計画基本構想の議案が提出されたため、市長の公約や所信表明の政策との関係、市長が掲げた政策の総合計画基本計画への反映、市政運営に当たっての基本的な考え方の実現に向けた中心的政策や、優先的に取り組まなければならないと考えている政策等、質疑・質問がなされました。

そのほか、大津市の交通死亡事故等を受け、通学路の安全管理についての見解等、質問がなされました。

9月定例会議のお知らせ

9月定例会議の予定は、次のとおりです。

本会議・委員会は、午前9時30分から開会する予定です。

また、決算特別委員会の各分科会は、それぞれ同日の委員会終了後に開会する予定です。ただし、各委員会の審査の状況により、翌日以降の開会となることがあります。

8月20日(火)　議会運営委員会
26日(月)　本会議(提案説明)
9月　3日(火)　本会議(代表質問・個人質疑)
4日(水)　本会議(代表質問・個人質疑)<本会議終了後>決算特別委員会
6日(金)　総務委員会 決算特別委員会総務分科会
9日(月)　環境経済委員会 決算特別委員会環境経済分科会
10日(火)　民生委員会 決算特別委員会民生分科会
11日(水)　建設委員会 決算特別委員会建設分科会
12日(木)　市民文教委員会 決算特別委員会市民文教分科会
25日(水)　本会議(一般質問)
26日(木)　本会議(一般質問)
27日(金)　本会議(一般質問)
30日(月)　本会議(委員長報告、採決)<本会議終了後>決算特別委員会
10月2日(水)　本会議(委員長報告、採決)<本会議終了後>議会運営委員会

9月定例会議紹介ポスターデザイン

制作協力
女子美術大学　デザインルーム

相模原市議会の詳しい情報は
市議会ホームページ・フェイスブックでもご覧になれます。
本会議・委員会のインターネット放映をご覧になったり、会議録が検索できます。
ホームページ　http://www.sagamihara-shigikai.jp/　相模原市議会　検索

ホームページ

「いいね！」してね!!

―― 6月定例会議 ――

主な議案の概要

総合計画基本構想

新たな総合計画の基本構想

市議会基本条例第11条第1号の規定に基づき、おおむね20年後の将来像を含む、本市の新たな総合計画の基本構想を定める。

市立市民福祉会館条例の一部改正

あじさい会館城山分室の廃止

城山総合事務所周辺の公共施設再編に伴い、市立あじさい会館城山分室を廃止する。

保健所及び保健センター条例の一部改正

城山保健センターの廃止

城山総合事務所周辺の公共施設再編に伴い、城山保健センターを廃止する。

城山保健福祉センター

市営藤野駅周辺駐車場条例を廃止する条例

市営藤野駅周辺駐車場の廃止

市営藤野駅周辺駐車場の施設の民間事業者への貸付けを行うため、同駐車場を廃止する。

市立公民館条例の一部改正

城山公民館の位置の変更等

城山総合事務所周辺の公共施設再編に伴い、城山公民館の位置の変更、利用に係る使用料の規定の改正をする。

その他詳細は、市議会ホームページをご覧ください。

特集

女子美術大学×市議会

相模原市議会では、平成28年12月定例会議から女子美術大学のご協力を得て、市民の皆さんに議会及び市政への関心を持っていただき、より理解を深めていただくための広報として、市議会紹介ポスターを制作し、公共施設への掲示等を行っています。

今回は、昨年度ご制作いただいた3人の皆さんに、美術の道に進んだきっかけや今回採用された作品に込めた思いを語っていただきました。(文中敬称略)

興味を持つところから始めて

山本　たぶん美術系の方はみなさん同じかなと思うのですが、私も最初は絵を描くことがすごく好きで、小さい時からきっと自分は大学に進むなら美大に行くのだろうなと思っていました。美大の予備校みたいなアトリエへ行く機会があって、そこでデザインや絵について学んだり描いたりしていることを知り、アトリエにいる先生とお話したことや別の高校の友人ができたことがすごく楽しくて、それで本格的に美大を目指そうという気持ちになりました。

私は今回2枚を担当させていただいたのですが、まず犬のポスターは、市議会は自分たちにすごく近い存在のはずなのに知らないことの方が多いなって思ったんですね。まずは、市議会に興味を持つところから始めてもらえたらいいなって思ったので、最初に私は「ギカイのキになるギモン」というキャッチコピーを考えました。それに合わせてすっきりとしたデザイン、散歩をしている女性の足元のデザインになっているのですけれど、日常の風景の中を切り取ることでぱっと目に飛び込むようなキャッチーなビジュアルになるよう心掛けました。

もう一つのポスターは、投票権は今18歳からになっていますが、若い人は市政だけではなく、政治関係全体に関して関心が薄いなっていう印象があって、私も地元の友人に選挙行った？と聞いても、行っていない人が大半なんです。若い人に興味を持ってもらうために、若い世代に親しみのある媒体を選ぼうと思い、劇画風の漫画にすることでなんだろうって目に留めてもらえるのではないかと、今回のようなデザインにしました。

気軽に行けるきっかけに

谷下　絵を描くことが小さいころから好きだったのですが、一番のきっかけになったのは、中学の体育祭で応援団用の大きな旗を作ったことです。

絵を描けるからということで頼まれたのですが、チームのみんなだけではなくて、体育祭を見に来てくれた親御さんたちや先生たちからも、かっこいいねって言ってもらえたのがすごく嬉しくて、そこから美術って楽しいな、ものづくりって楽しいなって思ったのが美術の道に進むきっかけになっています。

ポスターデザインは、まず最初に相模原市議会って何をやっているんだろうなって素直に思ったんです。若い人が足を運ぶことも少ないと聞いたときに、私もその世代に入っているのですが、確かに気軽には行けないのかなっていう印象を受けました。今回のポスターは、若い世代も気軽に市議会へ傍聴をしに行けるようなきっかけになればいいなという思いを込めてデザインさせていただきました。

市議会の思いを形にしたい

鳥塚　小さいころからお絵かきとか泥遊びとか、ものを作ることにすごく興味を持っていました。何かに刺激を受けたら、すぐ次の日から熱中してものを作るような子どもでした。中学生くらいのときに一度美術の道から外れたのですけれど、高校に入ってからは大きな絵画に憧れて自分でも描いていて、高校生国際美術展最高顧問賞という大きな賞をいただいたことが、絵を描く自信につながったように思います。それで美術の道に進もうと決めました。

ポスターのコンセプトは、私は市議会の皆さんの思いを形にしたいと思いました。相模原市ってどういう街なのだろうって調べてみたときに、3区それぞれとてもいいところがあって、抽象的なモチーフですが、中央区の部分は丸で表現して、南区は四角の都会っぽい感じ、それで緑区はもこもこした緑の感じで表現し、3つが合わさってお互い支え合っているイメージなので、それを輪にして表現しようと思って…。

相模原市は、文化面でも経済面でもとてもいろいろなことをやっているので、それを盛り込んで、地域の印象あるものを形にすることで、相模原市だっていうのがすぐにわかるようなデザインにしました。

代表質問

5会派による代表質問の要点をピックアップしました。
詳しい内容については、市議会ホームページや議会中継（録画）などをご覧ください。

【代表質問を行った議員】
中村　昌治（自民党相模原）　大沢　洋子（市民民主）
加藤　明徳（公明党）　松永千賀子（日本共産党）
野元　好美（颯爽）

20年後を見据えた基本構想 市長の政策反映は

Q 総合計画基本構想と、市長が公約として掲げていた政策や所信表明で述べている政策との関係は。

市長 所信表明については、4月の統一地方選挙時に掲げた政策に基づいたものであり、おおむね20年後を見据えたまちづくりの基本理念等を定めた基本構想の方向性は一致しているものと認識している。

Q 市長が掲げた政策の、基本計画への反映は。

市長 次期基本計画については、これまで行ってきた様々な市民参加の取組等を通じて伺ったご意見を踏まえるとともに、選挙時の政策集に掲げた施策や取組についても総合計画審議会において議論をいただきながら、策定を進めていきたい。

Q 国の景気見通しの変化や消費税率の引き上げにより、長期財政収支の修正が必要では。

市長 本市の長期財政収支については、作成時に見込んでいない制度改正や社会経済情勢の変化等、本年10月に予定されている消費税率の引き上げを踏まえ、必要に応じて、時点修正することとしており、総合計画審議会へも改めて示していきたい。

Q 総合計画は、市民と目指す都市像を共有できるよう、明確なビジョンを掲げ、内容も工夫すべきと考えるが、見解は。

市長 市が抱える大きな課題を重点テーマとして掲げ、対応する施策を分野横断的に定めること、施策の達成状況を把握する指標や計画の構成等を市民の視点に立った分かりやすいものとすること等、様々な工夫を検討していきたい。

南区から本市全景を望む

市民が誇れるさがみはら シティセールスの考え方は

Q 本市の魅力の発信に当たり、どのような特長を生かすのか。

市長 本市は、恵まれた自然環境を有するとともに、リニア中央新幹線の新駅設置や相模総合補給廠の返還地の活用等、将来の可能性に満ちあふれ、子育てや教育、医療等の市民生活に密着した施策も充実した都市であると認識している。

Q 魅力の発信方法や、シティセールスの見解は。

市長 本市の魅力をトップセールスにより情報発信することに加えて、市民の皆様にも本市に対する愛着や誇りを広くアピールしていただきたいと考えている。

市政運営の基本的な考え方 実現に向けた取組は

Q 所信表明の中で3点示されている、市政運営に当たっての基本的な考え方について、実現に向けた中心的政策は。

市長 「市民に開かれた市政」については、市民と直接対話する場の創設に取り組み、「持続可能なまちづくり」については、企業誘致等、税源の涵養につながる取組を進めるとともに、ＩＣＴ（情報通信技術）の積極的な活用による事務の効率化等に努め、「市民が誇れるまちづくり」については、本市の魅力を効果的に発信する施策の推進を図る。

Q 優先的に取り組まなければならないと考えている政策は。

市長 人口減少社会を迎える中、「相模原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げている少子化対策や雇用促進、中山間地域対策は、引き続き重要であると考えていることから、今後も、子育て支援や教育環境の整備、産業・観光の振興等、課題解決に寄与する政策に積極的に取り組んでいきたい。

安全で健やかに学力向上を 学校教育の取組は

Q 安全な通学環境のため、通学路の安全管理について見解は。

市長 各小学校で、通学路の点検を行い、通学路交通安全プログラムに基づき危険箇所の改善に取り組んでいる。引き続き、子どもたちが安心して通学できるよう、教育委員会及び警察等関係機関と連携を図りながら、安全確保に取り組んでいく。

Q 提供手法の検討等、中学校給食についての考えは。

市長 魅力ある学校給食は、相模原で育ったことへの楽しい思い出の一つとなり、郷土愛の醸成につながる。今後、生徒や保護者等の意見を広く伺いながら、本市にふさわしい給食の在り方について、教育委員会と連携し検討していきたい。

Q 基礎学力の定着に向け、どのような取組を進めていくのか。

市長 各学校が児童生徒の実態に応じて、習熟度別指導や少人数指導等を選択し実施している。基礎的な学力の定着に努め、健やかな成長に向け、教育委員会と連携していきたい。

はやぶさ給食

6月定例会 一般質問

市政全般にわたり議案以外に関する一般質問のポイントを抜粋

小野 弘（おの ひろし）（自民党相模原）

Q 淵野辺駅南口周辺まちづくり 進めるのか、立ち止まるのか

市長 本事業は必要な取組と考えている。市民の声を広く聴くことはまちづくりを進める上で大変重要と考えており、引き続き市民の期待に沿えるよう、この事業を進めていきたい。

Q 麻溝台・新磯野第一整備地区 事業継続か、中止か

市長 大量の地中障害物が発出し、事業の継続は地権者を始めとする市民の信頼を失うリスクが高いと判断し、事業の推進を視野に、一度立ち止まり、早急な検証が必要と判断した。

その他の質問 中高年層の社会参加支援ほか

桜井 はるな（さくらい）（市民民主）

Q 音楽が溶け込んだまちづくり 現状の認識と今後の取組は

市長 公民館等での音楽活動や各文化施設での音楽鑑賞事業等がある。市民文化活動の活性化を図り、音楽を含む芸術が溶け込んだまちづくりに向け、検討を進めていきたい。

Q 動物愛護センターの整備検討 人と動物の共生社会の課題は

市長 多頭飼育の放棄等による生活環境への影響や虐待防止、災害時の対策の強化が課題であり、関係団体等との連携による動物愛護管理に関する機能の充実が重要と考えている。

その他の質問 公民館へ生け花一輪を持ち寄ることほか

麻溝台・新磯野第一整備地区の将来像(イメージ)

南波 秀樹（なんば ひでき）（公明党）

Q SDGs（エスディージーズ）教育の推進 生涯学習での取組は

教育長 SDGs(※)の理念の理解は大変重要と考えており、本年度の市民大学の後期講座で、SDGsに沿った行動をする生活者・消費者をテーマに、開講を予定している。

Q 子育てに悩む保護者 良好な親子関係目指す取組は

市長 子育て支援センターでの相談や子育て広場の運営、メールや電子母子健康手帳での情報発信を行っており、昨年度からは絵本の読み聞かせやプレゼントの事業を始めた。

その他の質問 生産緑地の2022年問題／大沢地区のまちづくり

※SDGs…持続可能な開発目標。2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標

今宮 祐貴（いまみや ゆうき）（日本共産党）

Q 国民生活センター相模原事務所 国へ移転反対の働きかけは

市長 6月20日には消費者庁に赴き、自ら要望書を提出し、当該施設の機能を維持するよう強く求めた。国の動向を注視し、必要に応じ迅速かつ的確に対応していきたい。

Q 国保税の子どもの均等割 負担軽減を

市長 保険税の軽減制度に加え、独自の減免制度を設けるとともに、一般会計から多額の繰り入れを行っており、子どもの均等割額を軽減することは難しい。

その他の質問 国保税が重すぎるという認識はほか

国民生活センター

古内 明（ふるうち あきら）（自民党相模原）

Q 歩道分断の市道淵野辺中和田 全線の歩道整備の予定は

市長 幸延寺入口交差点や鵜野森旧道交差点の改良事業の中で、歩行空間を確保するため、歩道整備を進めている。今後も、必要な用地の取得を行う等、安全対策に努めていく。

Q 鵜野森交差点付近の土地利用 市街化区域編入への取組は

市長 鵜野森交差点付近は、現在、地権者による研究会が継続的に開催されている。今後は、地域の状況を踏まえた土地利用構想を地域の皆様とともに策定し、取り組んでいきたい。

その他の質問 防災の観点からの東清掃事業所跡地活用

関根 雅吾郎（せきね まさごろう）（市民民主）

Q エスカレーターで円滑な移動 鉄道駅への設置の考え方は

市長 駅施設や駅前広場の円滑な移動経路確保のため、市と鉄道事業者がそれぞれの役割を果たしつつ、必要な施設へ設置している。駅の利便性向上の協議に、取り組んでいきたい。

Q 相原高校や協同病院の移転 負担軽減するバス路線整備は

市長 相原高校の移転で、橋本駅から峡の原操車所までのバス路線の本数を増便している。相模原協同病院の移転では、バス事業者に対し、更なる利便性の向上を働きかけていく。

その他の質問 ユニコムプラザさがみはらの必要性ほか

服部 裕明（はっとり ひろあき）（自民党相模原）

Q 相模総合補給廠（しょう）一部返還地 民間活力による早期整備は

市長 魅力ある一部返還地のまちづくりを行うためには、民間活力の導入が重要と考えており、市民の意見を伺うとともに、導入方法や時期も十分に検討を行っていきたい。

Q 地方再犯防止推進計画 本市での策定状況は

市長 第４期地域福祉計画との一体的な策定を進めており、地域福祉推進協議会に、学識経験者や保護司等で構成する専門部会を設け、再犯防止推進への様々な取組を検討している。

その他の質問 「生活者としての外国人」に対する取組

榎本 揚助（えのもと ようすけ）（無所属）

Q 市長の期末手当 本年も上がるのか

市長 期末手当の支給割合は、国の特別職や本市の一般職の状況を勘案し、条例の改正により対応してきた。本年の対応についても、国等との均衡を考慮して、判断していきたい。

Q 市長が考える政令指定都市 果たすべき役割とは

市長 新たな課題に対する先駆的な取組等、全国のモデルとなって近隣都市を先導していく役割のほか、圏域全体の活性化・発展をけん引する役割を担うものと認識している。

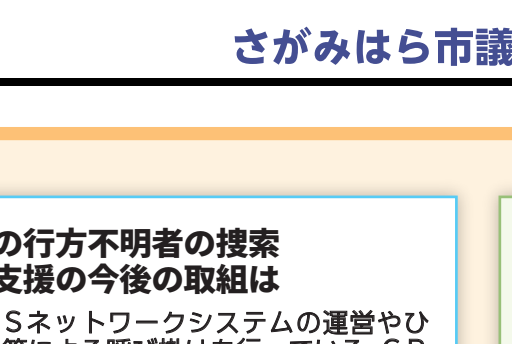
その他の質問 つくる。幸せ色あふれる相模原政策集2019／財政基盤の強化

議 一般質問

る、一般質問の
き出しました。

の市政全般
質問を
と言うんだよ。

議会中継（録画）



国道16号大野台6丁目交差点

西家 克己（にしや かつみ）（公明党）

Q 認知症の行方不明者の捜索 現状と支援の今後の取組は

市長 徘徊ＳＯＳネットワークシステムの運営やひばり放送等による呼び掛けを行っている。ＧＰＳ端末機の小型化による徘徊検索サービスの向上、見守りの普及啓発に努める。

Q 働く意欲の高い高齢者 雇用促進の取組は

市長 市就職支援センターにおいて職業紹介等による高齢者の就労支援を実施している。今後も、企業・関係機関等の協力を得ながら、雇用の促進に取り組んでいきたい。

その他の質問　防災減災・安全安心のまちづくりほか

石川 達（いしかわ いたる）（市民民主）

Q ラクアル・オダサガの歩行者デッキ 座間市再開発ビルとの接続は

市長 小田急相模原地区の更なるまちのにぎわいの創出のため、現在、歩行者デッキの具体的な整備方法や費用負担等について、関係者と協議を進めている。

Q 津久井産材を活用した学習机 天板交換事業の取組と評価は

教育長 津久井地域の８小学校で合計1,413枚の交換実績に加え、本年度は旧相模原市の区域で1,000枚を交換していく。郷土への思いを高めることになったと認識している。

その他の質問　アンテナショップsagamix（売り上げ等の推移、今後の展開）

長谷川 くみ子（はせがわ くみこ）（颯　爽）

Q 伊勢丹閉店後の相模大野 まちのデザインの手法は

市長 持続可能なまちづくりを実現できるよう、地域の関係者と外部の有識者等が協働によりまちづくりに取り組む体制や、市の組織の効果的な連携について検討していきたい。

Q ＤＶ等の被害者のサポート 人材育成と機能強化の見解は

市長 正規職員を含めて支援方針を検討し、必要な支援を行っている。相談員も、必要な資格や経験を持った人材を採用するとともに、研修等による専門性の向上を図っていく。

その他の質問　人と動物の共生社会支援事業

ラクアル・オダサガと座間市再開発ビル

佐藤 尚史（さとう ひさし）（自民党相模原）

Q 区役所のワンストップサービス充実 区長の権限拡充や予算配分は

市長 区長の裁量で判断できる権限の拡充や予算の配分、庁内横断的な課題解決の仕組みの充実等の視点も踏まえ、区役所機能の強化に向けた検討を進めていきたい。

Q 緊急輸送道路の防災機能強化 県道76号山北藤野拡幅整備は

市長 藤野小学校付近から追分交差点までの約440ｍを計画で優先整備箇所に位置付け、本年度から工事に着手することとしている。その他は部分的な改良等を検討していきたい。

その他の質問　近隣都市との連携強化

久保田 浩孝（くぼた ひろたか）（公明党）

Q 中高年齢層ひきこもり長期化 早期対応へ庁内横断的支援は

市長 早期の段階から家族を含め、多面的な支援が大切であり、ひきこもり支援ステーションや様々な相談支援窓口が連携するとともに、地域の協力により理解促進を図っている。

Q 国道16号大野台６丁目交差点 変則形状に対する安全対策は

市長 歩行者への安全確保や交差点内での車両通行の円滑化が必要と考えることから、車両を誘導する路面表示や、歩道部への車両用防護柵設置等の対策について検討していきたい。

その他の質問　インバウンド(※)施策／市税等歳入確保

※インバウンド…訪日外国人旅行者

臼井 貴彦（うすい たかひこ）（市民民主）

Q 発達障害児者支援 乳幼児期の課題と学齢期支援

市長 乳幼児期はニーズの多様化への対応が重要である。学齢期は医療、保健、福祉、教育との連携が重要であり、医師や学識経験者を加えた協議会を昨年度設置した。

Q 小中連携教育推進事業 成果と課題、今後の見通しは

教育長 小中の接続部分の円滑化が図られた。キャリア教育を柱に外国語教育や不登校対策等が重要と考え、来年度小中一貫教育に向上させ、学びの連続性を意識した教育を進める。

その他の質問　ＪＲ相模原駅周辺の道路整備／情報発信のあり方

田所 健太郎（たどころ けんたろう）（日本共産党）

Q 児童クラブ職員配置基準の改悪 現行基準を維持すべきでは

市長 人材不足等を背景に、地域の実情を踏まえた基準を定められるよう法が改正されたが、本市は、児童クラブの運営の質を確保するため、現行の基準の維持が必要と考えている。

Q リニア建設に対する基本姿勢は 回送線旅客線化言及の真意は

市長 事業を促進し、都市の発展と豊かな自然の共存を目指す。課題があるが、地元の要望や地域活性化を考え、国等へ旅客線化や地域振興への協力を働きかけていきたい。

その他の質問　指定管理者制度

秋本 仁（あきもと じん）（自民党相模原）

Q スーパー・メガリージョン(※)の一翼 橋本駅周辺のまちづくりは

市長 広域交流拠点整備計画に基づき、駅前広場や駅周辺の道路、圏央道相模原ＩＣ（インターチェンジ）方面からのアクセス道路等の都市基盤の配置について、交通管理者等との協議を行っている。

Q 鳥屋地区のリニア車両基地 回送線旅客線化へ交流強化は

市長 観光客誘引に向け、周辺観光拠点と組み、車両基地に近い宮ヶ瀬湖を中心とした魅力ある周遊ルートについて、周辺自治体や関係機関等と連携し検討を進めていきたい。

その他の質問　国際的なビジネス展開／進展する超高齢社会への対応

※スーパー・メガリージョン…三大都市圏を一体化する巨大な都市圏

6月定例会議 一般質問

栗原(くりはら) 大(ゆたか)
(市民民主)

Q 津久井地域の観光政策 次期総合計画への位置付けは

市長 自然等の地域資源に恵まれ、リニア車両基地等、新たな観光資源を生かすことで、更なる魅力の向上が図られると考え、次期総合計画等に位置付け、検討していきたい。

Q 原動機付自転車でシティセールス ご当地ナンバープレートの導入は

市長 シティセールスや郷土愛の醸成等を目的に導入している自治体があると承知しているが、費用対効果等の課題があるので、導入自治体の状況も踏まえ、検討している。

その他の質問　空き家の解消／津久井地域の狭隘(あい)道路／児童、生徒の食育

鎌倉市の原動機付き自転車
ご当地ナンバープレート
(鎌倉市ホームページより)

大崎(おおさき) 秀治(ひではる)
(公明党)

Q 防災教育と訓練の重要性 小中学校での現状と取組は

教育長 小中学校での教科指導のほか、災害の基礎知識や基本行動の指導、実践的な避難訓練を実施している。防災教育ポータルサイトの活用や自主防災組織への参加も進めていく。

Q 食品の安全性の確保 検査状況と取組は

市長 毎年度、細菌、残留農薬等の検査を実施しているほか、講習会や巡回により農薬の適正使用を啓発している。流通における残留農薬検査は、検査体制の一層の充実を図る。

その他の質問　ＳＤＧｓの取り組み／地域包括ケアシステムの構築

須田(すだ) 毅(たけし)
(自民党相模原)

Q 木もれびの森の保全・活用 散策しやすい環境整備は

市長 昨年度は、協働事業提案制度を活用し、市民団体や女子美術大学と連携して案内看板を設置した。本年度は、看板と相乗効果を生むようなリーフレットの製作を予定している。

Q 幹線快速バスシステム 現在の進捗状況は

市長 「新しい交通システム導入基本計画」に基づく短期的な取組として、交差点改良やバスベイ(※)の整備に向けた検討、交通管理者やバス事業者との協議等を実施してきた。

その他の質問　友好都市トロント市との交流(今後の交流ほか)

※バスベイ…歩道に切り込みを入れて設けるバスの停車帯

詳しい内容については、
市議会ホームページや
議会中継(録画)をご覧ください。

小野沢(おのざわ) 耕一(こういち)
(自民党相模原)

Q 高齢者の免許証返納奨励策 敬老パスの財政負担の考えは

市長 移動手段の確保に向けたバス利用への支援は、公共交通の利用実態を把握しつつ、地域間の公平性や財源確保等、課題の整理に努めながら、検討を進めていきたい。

Q 新斎場設置に対する地域意見 事業に反映する今後の取組は

市長 道路改良等の環境整備は、串川・鳥屋地区の地域振興協議会と協議している。施設機能は、市民や地域団体等へ丁寧に説明し、広く意見をもらい検討していきたい。

その他の質問　新たなバス路線の整備／津久井地域における定住人口の確保

五十嵐(いがらし) 千代(ちよ)
(颯　爽)

Q 温かい中学校給食を デリバリー給食の見直しは

市長 喜んで食べてもらえることが大切と考えており、本市にふさわしい給食の提供手法を、生徒や保護者等の意見を広く聴きながら、教育委員会と連携し早急に検討していきたい。

Q 対話によるまちづくりの実現 ファシリテーター(※)の積極的な養成は

市長 職員には、ファシリテーション研修等を実施している。市民に向けては、さがみはら地域づくり大学で、ファシリテーションのスキルを身につける講座も実施している。

その他の質問　次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくり

※ファシリテーター…進行役として議論を円滑に進め、参加者全員が意見を表明できたと実感できるように話し合いを進める役割を担う人

金子(かねこ) 豊貴男(ときお)
(市民民主)

Q 表示が消えかかった路面標示 市、県、国が連携した補修は

市長 交通管理者や道路管理者等で構成する路面標示等連絡調整会議を設置し、路面標示の設置時期や場所等を調整している。今後も、連携を図りながら安全対策を講じていきたい。

Q 高齢者や外国人等の強い要望 積極的なトイレの洋式化は

市長 高齢化や外国人の増加を見据え、施設の大規模改修等の機会を捉え、洋式化に取り組む。公共施設の状況やニーズを把握し、利用しやすいトイレ環境を整えていきたい。

その他の質問　基地問題の基本姿勢と市内基地の課題

大船渡市のバス高速輸送システム

議会改革度 政令市3位に飛躍

早稲田大学マニフェスト研究所は、全国地方議会の①情報公開、②住民参加、③議会機能強化の３つの改革度を調べた2018年度ランキングを公開しました。

本市議会は「広報(広聴)の戦略・成果指標を設定し、検証も実施している」「法務担当職員の充実のほか、専門的知見の活用も行っている」こと等が評価され、前年度の政令指定都市９位から３位に大躍進しました。(総合順位は1,447議会中、前回調査の186位から84位に)

これも日頃から議会改革を推進する相模原市議会に対する、市民の皆さんのご理解とご協力の賜物です。今後も継続し、しっかり取り組んでいきます。

委員会の審査

上程された議案は、所管の委員会に付託され、細部にわたり審査されました。主な条例等に関する質問事項は、次のとおりです。なお、環境経済委員会は、条例等の審査がありませんでした。

総務委員会

総合計画基本構想
〇市民意見の聴取における工夫点
〇暮らし満足度を高めるまちづくりにおける成果重視の取組に対する考え方
〇同時に多数の計画を策定することによる市民意見の聴取に向けた考え

【賛成総員により可決】

民生委員会

市立市民福祉会館条例の一部改正…①
保健所及び保健センター条例の一部改正…②
（①及び②は一括審査）
〇各施設の利用状況
〇市民意見への対応状況

【いずれも賛成総員により可決】

建設委員会

市営藤野駅周辺駐車場条例を廃止する条例
〇事業者の選定方法
〇整備期間中の市民への影響

【賛成総員により可決】

市営藤野駅周辺駐車場

市民文教委員会

市立公民館条例の一部改正
〇城山公民館再編後の利用見込み
〇地域住民や利用団体の意見と対応状況

【賛成多数により可決】

6月定例会議主な議案の審議結果

凡例：〇…賛成、×…反対

議案番号	議案	自民党相模原	市民民主	公明党	日本共産党	颯爽	無所属議員A	無所属議員B	議決結果
市長提出議案									
第86号	総合計画基本構想	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	可決
88号	市立市民福祉会館条例の一部改正								
90号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	〇	〇	〇	×	〇	〇	〇	可決
92号	保健所及び保健センター条例の一部改正	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	可決
93号	市営藤野駅周辺駐車場条例を廃止する条例								
94号	市立公民館条例の一部改正	〇	〇	〇	〇	×	〇	〇	可決
104号	市立児童保育施設条例及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	〇	〇	〇	×	〇	〇	〇	可決

※その他の議案13件については、全会一致で可決又は同意しました。
詳細は市議会ホームページにも掲載してありますので、ご覧ください。

議会内会派の構成

（議員の氏名は50音順、（　）内は略称）

自由民主党相模原市議団（自民党相模原）　16人

秋本　仁	阿部　善博	石川　将誠	大槻　和弘
大八木　聡	小野　弘	小野沢耕一	折笠　正治
佐藤　尚史	須田　毅	寺田　弘子	中村　昌治
服部　裕明	布施　初子	古内　明	渡部　俊明

市民民主クラブ（市民民主）　13人

石川　達	臼井　貴彦	大沢　洋子	小田　貴久
金子豊貴男	栗原　大	小池　義和	桜井はるな
鈴木　秀成	関根雅吾郎	仁科なつ美	三須城太郎
森　繁之			

公明党相模原市議団（公明党）　8人

後田　博美	大崎　秀治	岡本　浩三	加藤　明徳
久保田浩孝	中村　忠辰	南波　秀樹	西家　克己

日本共産党相模原市議団（日本共産党）　4人

今宮　祐貴	田所健太郎	羽生田　学	松永千賀子

颯爽（さっそう）の会（颯爽）　3人

五十嵐千代	野元　好美	長谷川くみ子

会派に属していない議員（無所属）

榎本　揚助（無所属議員A）	鈴木　晃地（無所属議員B）

〉〉〉本会議・委員会が見られるインターネット中継をご紹介

市議会ホームページでは、本会議・委員会の中継が視聴できるよ。
視聴方法は、「録画放映」（開催日の翌日以降に視聴可能）と、「ライブ中継」の2通りがあるよ。

SAGAMIHARA CITY COUNCIL

平成30年度特別委員会　活動レポート

特別委員会とは

必要に応じて、特定の問題を調査研究する委員会だよ。
今回は平成30年度中に設置されていた6つの特別委員会のうち、次の3つの委員会を紹介するよー。

1. **基地対策特別委員会**
   米軍基地に関する諸問題について、議会が独自に検討すべき課題に対処
2. **交通問題特別委員会**
   市内交通に係る様々な課題に対処
3. **水源地域対策特別委員会**
   森林整備体制の構築や、里地里山保全活動等に関する調査研究

基地対策特別委員会

横田基地等を視察

平成30年10月25日
在日米軍横田基地、東京都福生市

在日米軍横田基地では、第374空輸航空団の任務や基地に起因する事件・事故等の諸課題等について、調査研究を行った。

面積の3分の1を基地に提供する福生市の航空機騒音の状況と対策、横田基地へのオスプレイ配備に係る対応等、基地対策について調査研究を行った。

今後の本市の基地対策の参考とする。

横田基地と福生市の位置

横田基地での視察

交通問題特別委員会

貴志川線の活性化等を視察

平成30年10月30・31日　和歌山市・大阪府貝塚市

和歌山市では、猫の駅長「たま」をモチーフにした列車やおもちゃ電車等、貴志川線の活性化に向けた取組についての調査研究を行った。

おもちゃ電車(和歌山市)

たま電車(デザイン:水戸岡 鋭治)

貝塚市では、地域公共交通網形成計画について、調査研究を行った。

本市における相模線等鉄道利用促進、地域経済の活性化の参考とする。

水源地域対策特別委員会

地域産材利活用推進等を視察

平成30年10月29・30日　金沢市

29日には、金沢市森づくり条例や金沢の農業と森づくりプラン等、地域産材の利活用推進について、調査研究を行った。

金沢プール

床を金沢産材に変更した城北児童会館

30日には、金沢産材を使用している城北児童会館及び金沢プールの施設見学を行った。

これからの本市森林整備や津久井産材利活用の参考とする。

令和元年5月に設置された特別委員会

基地対策特別委員会(定数９人)
大都市制度に関する特別委員会(定数８人)
防災特別委員会(定数９人)
新たなまちづくりに関する特別委員会(定数９人)
少子高齢化・人口減少社会に関する特別委員会(定数９人)

さがみはらLOVE フォトギャラリー

「灯ろう流し」
(小倉橋)
中央区　梅山 優さん

毎年8月相模川の小倉橋で行われる灯ろう流し。灯ろうのやさしい明りが水面に映り幻想的な情景でした。

写真を募集しています！

フォトギャラリーとして
さがみはら市議会だよりに
掲載する写真を随時募集しています。

応募方法　Eメールか郵送で、住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント(50字以内)を書いて、政策調査課(Eメール seisakuchousa@city.sagamihara.kanagawa.jp / 〒252-5277　中央区中央2-11-15　電話 042-769-9803)へ

【注意事項】
- ○応募者本人が相模原市内で撮影した写真のうち、他のコンテスト等への応募をしていないものに限ります。
- ○Eメールの場合、1通の容量は11MB以内で送ってください。
- ○採用された方には連絡を差し上げます。なお、ご応募いただいた写真やデータ等は返却しません。
- ○肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには相模原市議会は一切の責任を負いません。
- ○掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、相模原市議会がホームページ等で使用することができるものとします。

相模原市議会の詳しい情報はコチラから→ 相模原市議会 検索
※この市議会だよりは190,500部作成し、１部当たりの単価は7.29円です。
また、古紙配合率70%以上再生紙を使用し、ユニバーサルデザインの視点を持って取り組んでいます。
ホームページ　「いいね！」してね!!　議会中継(録画)